



①



②



③

春休みの内緒のはなし

奈良 山口 歩

①②長男の中学校入学前。不安な様子の息子を先生たちが明るく迎えてくれた／③進級前。大好きな先生が一緒にわかつて満面の笑みの次男

心がザワツく春休み

我が家の中の息子たちは、知的な遅れを伴う自閉症です。小学校、中学校、それぞれの進路はもちろん、学年が変わるたび、息子たちの特性を理解してくださった先生の異動はないか、あの先生はこのまま残ってくださるのか：毎年、春休みは心がザワザワしたものでした。

変化が苦手な息子たちの特性を考えて、特別に始業式の2日ほど前に、新しい担任の先生との対面や、教室などを下見させていただきていきました。「学校が始まると、新しい先生の名前は内緒だよ」と先生がイタズラっぽく話すと、内緒!! という響きが特別なものに感じたのか息子たちもニンマリします。ほかのみんなは知らない、ちょっとだけ特別な時間。不安な春休みが少しほっこりしました。

大好きだった先生の異動がわかつて、「○○先生は4月からいないよ。バイバイだね」と息子に伝えると、発語の少ない息子が「バイバイしません」と言ったことがあります。バイバイしたくないくらい慕っていたんだなあ」と思うと少し切なくなります。また、そんな先生に

出会えたことにうれしくなったものです。

長男の中学校進学

息子たちは、小学校と中学校は地域の学校の特別支援学級に、高校からは特別支援学校の高等部に通いました。長男はコミュニケーションの構築がむずかしく、学生服を着て通学するイメージが母親の私ですら浮かびませんでしたので、中学校への進学はとても悩みました。

そんななか、「マオくんは一緒の中学校に行くとみんな思っているよ」と同級生のお母さんたちが背中を押してくれました。なんでも、6人揃うと制服が割引になるらしく、うちもその一人に入つていると(笑)。

中学校の入学前、支援学級に在籍するメンバーで入学式の予行練習と、顔合わせをしていただきました。『はじめまして』の先生たちに向かって息子が「内緒のはなし、してください」と言つてニンマリ笑います。

現在息子は22歳。今でも春には内緒のはなしを楽しみにしているようです。少し緊張する春。優しい準備が、不安な気持ちを柔らかくしてくれるものです。

(やまとぐち あゆみ)